

「講習予備検査（認知機能検査）進行要領」

(1) 検査目的・検査結果の取扱い等に関する事前説明（概ね2分）

【説明の要旨】

年齢が高くなるほど運転に必要な記憶力、判断力などの認知機能が低下すると言われてしています。

そこで、75歳以上の方の免許証更新の際に、記憶力、判断力に関する検査を実施し、自分の記憶力、判断力の状態を理解して頂くことになりました。

検査の結果に基づいて、皆さん一人ひとりにあった高齢者講習を行うために、検査を行います。また、検査の結果、記憶力、判断力が低くなっているという結果が出た人で、信号無視や一時不停止などの違反をした方は、警察から連絡がきてお医者さんの診断を別に受けていただくことになります。

検査は簡単な検査で30分ほどで終わります。検査は、私が順番に説明して進めますので、話をよく聞いて検査を受けてください。

検査の結果は、検査が終わったら皆さんにお伝えします。また、警察に検査の結果を連絡します。それ以外には、検査の結果を連絡することはありません。

(2) 事前準備の指示（概ね1分）

【説明の要旨】

（検査用紙を配る）

検査用紙は皆さんのお手元にありますか。

検査実施中は、私が「1枚めくってください」というまではページをめくらないでください。

ただいまから「講習予備検査」を行います。検査に当たって注意事項を申し上げます。

私の声が聞こえますか？ 聞こえたら手を挙げてください。
(聞こえていない者がいる場合には、補聴器等を着用させて再度確認し、着用しても十分に聞こえないようであれば、退室させること。)

眼鏡が必要な方は、眼鏡をかけてください。

表紙に書かれている文字が読めますか？ 読めない方は手を挙げてください。

腕時計など時計をしている方、携帯電話をお持ちの方は、時計や携帯電話をカバンの中かポケットの中にしまってください。

【備考】

- 時計と携帯電話をカバン等にしまわせた後、机の上等に置いていないことを確認すること。

(3) 検査の実施準備（概ね1分）

【説明の要旨】

それでは、検査用紙の表紙の枠の中を記入してもらいます。
最初は「名前」です。ご自分の名前を記入してください。
もし、間違えたときは二重線で訂正して書き直してください。
消しゴムは使えません。
これからも間違ったときには、同じようにして下さい。

次は「生年月日」です。ご自分の生年月日を記入してください。
(自分の生年月日が分からない場合には、検査実施者が免許証で確認の上、受検者に記入させること。)

次は「性別」です。当てはまる方に○をしてください。

次は、普段どのくらい車の運転をしているかについて、当てはまる数字に○をつけてください。

以上で記入は終了です。鉛筆を置いて下さい。
(この段階で全員が記入したかどうかを確認する。)

これから検査を始めますが、最初に検査について説明をした後に、皆様にわからない点があるかどうか伺います。その後に答えを書いてもらいます。答えを書いているときは、声を出さないようにしてください。もし、その時に質問があったら、手を挙げてください。

何か質問はありますか？
(受検者の様子を確認し、質問したいことがありそうな受検者に対しては、質問がないかどうか声をかけること。)

(4) 時間の見当識の実施 (概ね3分)
(検査用紙1)

【説明の要旨】

それでは、最初の検査を始めます。表紙をめくってください。
「検査用紙1」とあるページになります。

(各受検者の用紙を確認)

この検査には、5つの質問があります。そのそれぞれに答えてもらいます。左側に質問が書いてありますので、それぞれの質問に対する答を右側の回答欄に記入してください。答が分からない場合には、思ったとおりに記入してください。よくわからない場合でもできるだけ記入してください。空欄とにならないようにしてください。

なお、質問の中に「何年^{なんねん}」についての質問がありますが、これは「なにどし」ではないので干支で回答することがないようにしてください。

回答に当たっては、西暦で記入しても、和暦で記入しても構いません。
和暦というのは、元号を用いた言い方のことです。

何か質問はありますか？
それでは鉛筆を持ってください。

ページを1枚めくって、始めてください。
(ストップウォッチで3分間計測、検査員は検査日時を控える)

はい、終了です。鉛筆を置いてください。

【備考】

- 空欄の場合には誤答として評価され、総合点に大きく影響することから、わからない場合にも、できるだけ記入させること。
- 「年」の回答については、上記説明のとおり、西暦（2007年）でも和暦（平成19年）でも構わないが、更に「平成何年ということですか」や「2007年ということですか」という質問があった場合に、「そのとおりです」とか、「二千何年ですね」、「平成何年ですね」と受検者にヒントを与えるような回答はせず、「西暦でも和暦でも構いません」と回答すること。

和暦の意味について受検者から質問があった場合も、「平成〇〇年です」という言い方ではなく、「明治、大正、昭和、平成などの元号を用いた言い方です」と回答すること。

- (5) 手がかり再生の実施（概ね14分）
(検査用紙2・検査用紙3・検査用紙4)

【説明の要旨】

次の検査を行います。これからいくつかの絵をお見せします。一度に4つの絵を見てもらいます。それが何度か続きます。後で、何の絵があったかをすべて答えていただきますので、よく覚えてください。
絵が見にくい場合は、手を挙げてお知らせください。

何か質問はありますか？

(別添2のパターンA、パターンB、パターンC、パターンDのうち任意の1パターンのイラストを、受検者全員が見やすいように示し、パターンに応じ、別紙の説明を行う。)

(イラストを隠す。)

いかがでしたか？ 後で何の絵があったかを答えてもらいますので、よく覚えておいてください。

それではここで、別の簡単な課題を行っていただきます。検査用紙を1枚めくってください。「検査用紙2」と書かれているページです。

(各受検者の用紙を確認)

これから、ひらがなを逆から順番に書いてもらいます。

例えば、「あ、い、う、え、お」を逆から書いてくださいと言ったら、検査用紙に書いてあるとおり、「お、え、う、い、あ」と検査用紙の記入欄に左側から記入してください。

何か質問はありますか？

それでは、検査用紙を1枚めくってください。上下に四角が5つずつ並んでいるページです。

最初に、ページの上の方にある5つの四角の枠の中に左側から順番に「か、き、く、け、こ」を逆から書いてください。

それでは鉛筆を持ってください。

始めてください。

(ストップウォッチで30秒間計測)

はい、やめてください。次にページの下の方にある5つの四角の枠の中に左側から順番に「さ、し、す、せ、そ」を逆から書いてください。

始めてください。

(ストップウォッチで30秒間計測)

はい、やめてください。鉛筆を置いてください。

検査用紙を1枚めくってください。「検査用紙3」と書かれているページです。少し前に、何枚かの絵をお見せしました。何が描かれていたかを思い出してできるだけ全部書いてください。順番は問いません。思い出した順で結構です。

回答は、「漢字」でも「カタカナ」でも「ひらがな」でも構いません。

何か質問はありますか？

それでは鉛筆を持ってください。

検査用紙を1枚めくって、始めてください。

(ストップウォッチで3分間計測)

はい、やめてください。鉛筆を置いてください。

今度は、少しヒントを差し上げます。検査用紙を1枚めくってください。「検査用紙4」と書かれているページです。

(各受検者の用紙を確認)

今度は検査用紙の左側にヒントが書いてあります。それを手がかりに、もう一度何が描かれていたかを思い出してできるだけ全部書いてください。なお、それぞれのヒントに対して回答は一つだけとします。二つ以上は書かないでください。

何か質問はありますか？

それでは鉛筆を持ってください。

検査用紙を1枚めくって、始めてください。

(ストップウォッチで3分間計測)

はい、やめてください。鉛筆を置いてください。

【備考】

- 検査用紙2の「かきくけこ」等の記入が30秒以内にできない場合であっても、次の段階に進むこと。
- この検査では、記憶させるときの手がかりと記憶を再生するときの手がかりが同じであることを前提とした検査であることから、最初に与える手がかりは必ず本要領に記載のとおりのものであること。

(6) 時計描画の実施（概ね2分）
（検査用紙5）

【説明の要旨】

次の検査を行います。検査用紙を1枚めくってください。「検査用紙5」と書かれているページです。

（各受検者の用紙を確認）

この検査では、時計を描いてもらいます。

最初に、時計の文字盤を描いてもらいます。大きな円を描いて、それに全部の数字を書き込んでもらいます。できるだけ大きく描くようにしてください。後で、時間を指定しますので、その時間を示すように時計の針を描いてもらいます。

描きまちがいをした場合は、代替りの用紙をお渡ししますので、手を挙げてお知らせください。

何か質問はありますか？

それでは鉛筆を持ってください。

1枚めくって、時計の文字盤を描いてください。

（ストップウォッチで1分間計測）

次に、いま描いた時計の文字盤に、「〇時〇分」を示すように、時計の針を描き込んでください。

始めてください。

（ストップウォッチで30秒間計測）

はい、やめてください。鉛筆を置いてください。

【備考】

- 説明の要旨中「〇時〇分」には、「11時10分」、「1時45分」、「8時20分」、「2時45分」の中から、任意に選んで出題すること。
- 回答の際、記載を誤った場合で余白に書きなおすことができない場合は、新しい用紙を交付すること。

(7) 検査用紙回収と指示（概ね30秒）

【説明の要旨】

以上で検査は終了です。お疲れさまでした。

いまから検査用紙の回収を行います。そのままご着席ください。

（検査用紙をすべて回収し、枚数を確認）

(8) 検査の採点と通知文書の作成（概ね4分）

【説明の要旨】

いまから検査の採点を行い、この場所で採点結果を皆さんにお伝えします。

採点と検査結果をお知らせする文書の作成に数分かかりますので、その間にトイレ等に行きたい方は、行っていただいて構いませんが、必ず自分の席に戻ってくるようお願いいたします。

(9) 検査結果の通知（概ね2分30秒）

【説明の要旨】

（受検者が全員自席に戻っているか確認）

それでは、ただいまから検査結果をお知らせいたします。

検査結果が書かれている書面を個別にお渡ししますので、そのまま御着席ください。

(検査結果を通知する書面を封書に入れるなどして、受検者1人ずつに交付し、受検者全員に書面が交付されているか確認する)

皆さんにお配りした検査結果をご覧ください。

ただいまお配りした書面の表には、皆さんのお名前や総合点、総合点による判定結果や、判定結果に応じた助言が書かれています。

総合点によって、記憶力・判断力が低くなっている方、記憶力・判断力が少し低くなっている方、記憶力・判断力に心配のない方と判定がされて、その結果が書かれています。

この検査は、皆さんの記憶力・判断力が低くなっているかどうかを簡易に確認するものですので、検査の結果、記憶力・判断力が低くなっているとされても認知症であるというわけではありませんが、医師やご家族にご相談されることをお勧めします。

また、記憶力・判断力が低くなっているとされても、免許証の更新をすることはできますし、ただちに免許が取り消されるわけではありません。ただし、記憶力・判断力が低くなっている方は、一定の期間に信号無視や一時不停止などの特定の交通違反がある場合には、警察から連絡があり、専門医の診断を受けることとなります。認知症であると診断された場合は、免許が取り消されます。

書面の裏面には、採点方法や総合点による判定について記載されていますので、あとでご覧ください。

この後に受けていただく高齢者講習は、この結果に基づいて実施されますので、高齢者講習を受講する際には、この書面を必ず持参してください。

検査結果について御不明な点がある方は、後で質問されるか、警察の運転免許の担当係に御相談ください。

講習予備検査はこれで終了です。

お疲れ様でした。

進行要領（別紙）

パターンA

（1枚目）

（ゆっくりと読み上げてください）

これは、大砲です。これは、オルガンです。

これは、耳です。これは、ラジオです。

この中に楽器があります。それは何ですか？

（受検者らが回答するために間をおく。回答がない場合には「皆さんで声に出して言ってください」と回答を促すこととする。以下、同様の対応をする。）

オルガンですね。

この中に電気製品があります。それは何ですか？ ラジオですね。

この中に戦いの武器があります。それは何ですか？ 大砲ですね。

この中に体の一部があります。それは何ですか？ 耳ですね。

（2枚目）

次のページにうつります。

これは、テントウムシです。これは、ライオンです。

これは、ジャガイモです。これは、フライパンです。

この中に動物がいます。それは何ですか？ ライオンですね。

この中に野菜があります。それは何ですか？ ジャガイモですね。

この中に昆虫がいます。それは何ですか？ テントウムシですね。

この中に台所用品があります。それは何ですか？ フライパンですね。

（3枚目）

次のページにうつります。

これは、ものさしです。これは、オートバイです。

これは、ブドウです。これは、スカートです。

この中に果物があります。それは何ですか？ ブドウですね。

この中に文房具があります。それは何ですか？ ものさしですね。

この中に乗り物があります。それは何ですか？ オートバイですね。

この中に衣類があります。それは何ですか？ スカートですね。

(4枚目)

次のページにうつります。

これは、にわとりです。これは、バラです。

これは、ペンチです。これは、ベッドです。

この中に大工道具があります。それは何ですか？ ペンチですね。

この中に花があります。それは何ですか？ バラですね。

この中に家具があります。それは何ですか？ ベッドですね。

この中に鳥がいます。それは何ですか？ にわとりですね。

パターンB

(1枚目)

(ゆっくりと読み上げてください)

これは、戦車です。これは、太鼓です。

これは、目です。これは、ステレオです。

この中に体の一部があります。それは何ですか？

(受検者らが回答するために間をおく。回答がない場合には「皆さんで声に出して言ってください」と回答を促すこととする。以下、同様の対応をする。)

目ですね。

この中に楽器があります。それは何ですか？ 太鼓ですね。

この中に電気製品があります。それは何ですか？ ステレオですね。

この中に戦いの武器があります。それは何ですか？ 戦車ですね。

(2枚目)

次のページにうつります。

これは、トンボです。これは、ウサギです。

これは、トマトです。これは、ヤカンです。

この中に野菜があります。それは何ですか？ トマトですね。

この中に昆虫がいます。それは何ですか？ トンボですね。

この中に動物がいます。それは何ですか？ ウサギですね。

この中に台所用品があります。それは何ですか？ ヤカンですね。

(3枚目)

次のページにうつります。

これは、万年筆です。これは、飛行機です。

これは、レモンです。これは、コートです。

この中に衣類があります。それは何ですか？ コートですね。

この中に乗り物があります。それは何ですか？ 飛行機ですね。

この中に果物があります。それは何ですか？ レモンですね。

この中に文房具があります。それは何ですか？ 万年筆ですね。

(4枚目)

次のページにうつります。

これは、ペンギンです。これは、ユリです。

これは、カナヅチです。これは、机です。

この中に鳥がいます。それは何ですか？ ペンギンですね。

この中に花があります。それは何ですか？ ユリですね。

この中に家具があります。それは何ですか？ 机ですね。

この中に大工道具があります。それは何ですか？ カナヅチですね。

パターンC

(1枚目)

(ゆっくりと読み上げてください)

これは、機関銃です。これは、琴です。

これは、親指です。これは、電子レンジです。

この中に楽器があります。それは何ですか？

(受検者らが回答するために間をおく。回答がない場合には「皆さんで声に出して言ってください」と回答を促すこととする。以下、同様の対応をする。)

琴ですね。

この中に電気製品があります。それは何ですか？ 電子レンジですね。

この中に戦いの武器があります。それは何ですか？ 機関銃ですね。

この中に体の一部があります。それは何ですか？ 親指ですね。

(2枚目)

次のページにうつります。

これは、カタツムリです。これは、牛です。

これは、トウモロコシです。これは、ナベです。

この中に動物がいます。それは何ですか？ 牛ですね。

この中に台所用品があります。それは何ですか？ ナベですね。

この中に昆虫がいます。それは何ですか？ カタツムリですね。

この中に野菜があります。それは何ですか？ トウモロコシですね。

(3枚目)

次のページにうつります。

これは、はさみです。これは、トラックです。

これは、メロンです。これは、ドレスです。

この中に衣類があります。それは何ですか？ ドレスですね。

この中に文房具があります。それは何ですか？ はさみですね。

この中に果物があります。それは何ですか？ メロンですね。

この中に乗り物があります。それは何ですか？ トラックですね。

(4枚目)

次のページにうつります。

これは、クジャクです。これは、チューリップです。

これは、ドライバーです。これは、椅子です。

この中に大工道具があります。それは何ですか？ ドライバーですね。

この中に花があります。それは何ですか？ チューリップですね。

この中に鳥がいます。それは何ですか？ クジャクですね。

この中に家具があります。それは何ですか？ 椅子ですね。

パターンD

(1枚目)

(ゆっくりと読み上げてください)

これは、刀です。これは、アコーディオンです。

これは、足です。これは、テレビです。

この中に電気製品があります。それは何ですか？

(受検者らが回答するために間をおく。回答がない場合には「皆さんで声に出して言ってください」と回答を促すこととする。以下、同様の対応をする。)

テレビですね。

この中に戦いの武器があります。それは何ですか？ 刀ですね。

この中に楽器があります。それは何ですか？ アコーディオンですね。

この中に体の一部があります。それは何ですか？ 足ですね。

(2枚目)

次のページにうつります。

これは、アリです。これは、馬です。

これは、ピーマンです。これは、包丁です。

この中に台所用品があります。それは何ですか？ 包丁ですね。

この中に野菜があります。それは何ですか？ ピーマンですね。

この中に昆虫がいます。それは何ですか？ アリですね。

この中に動物がいます。それは何ですか？ 馬ですね。

(3枚目)

次のページにうつります。

これは、筆です。これは、ヘリコプターです。

これは、パイナップルです。これは、ズボンです。

この中に文房具があります。それは何ですか？ 筆ですね。

この中に衣類があります。それは何ですか？ ズボンですね。

この中に果物があります。それは何ですか？ パイナップルですね。

この中に乗り物があります。それは何ですか？ ヘリコプターですね。

(4枚目)

次のページにうつります。

これは、スズメです。これは、ヒマワリです。

これは、ノコギリです。これは、ソファです。

この中に鳥がいます。それは何ですか？ スズメですね。

この中に花があります。それは何ですか？ ヒマワリですね。

この中に家具があります。それは何ですか？ ソファですね。

この中に大工道具があります。それは何ですか？ ノコギリですね。

採 点 基 準

1 時間の見当識（最大誤答合計点113点。すべて正しく答えられれば0点。）

(1) 採点方法

ア 「年」

1年ずれるごとに10点を加算（最大60点。年については、西暦、和暦のいずれでも構わないこととするが、和暦の場合において、「平成」以外の元号を用いた場合には60点加算。）。

また、西暦「2009年」と回答する意図で、「09年」と省略した場合においては、正答とすること。

イ 「月」

1月ずれるごとに5点を加算（最大30点。ただし「いかなる場合でもあり得ない月」（例：「13月」等）を回答した場合には30点の加算。）。

ウ 「日」

1日ずれるごとに1点を加算（最大15点。ただし「いかなる場合でもあり得ない日」（例：「0日」等）を回答した場合には15点の加算。）。

エ 「曜日」

1日ずれるごとに1点を加算（最大3点。ただし、曜日以外の文言で回答した場合は3点の加算。）。

オ 「時間」

30分ずれるごとに1点を加算（最大5点。ただし、「午前」及び「午後」の記載の有無は問わない。）。

(2) 採点における留意事項

採点に当たっては、次の事項に留意すること。

ア 「年」、「月」、「日」、「曜日」及び「時間」は、それぞれ独立に採点する。

イ 「月」は1月から12月までが循環していると考えて、回答した「月」と検査した「月」との差が少ないもので採点する（例えば、回答した「月」が1月、検査した「月」が12月の場合は、1月の差として採点する。）。

ウ 「日」の採点に当たり、まず、「いかなる場合でもあり得ない日」であるか否かを回答した「月」との関係で判定し、「いかなる場合でもあり得ない日」を回答した場合には、必ず最大の点数（15点）を加点する。（例えば、回答した「日」が31日の場合、回答した「月」が4月で

あれば、「いかなる場合でもあり得ない日」となるが、5月であれば「いかなる場合でもあり得ない日」とはならない。

ただし、「2月29日」と回答した場合は、回答した「年」が閏年であるか否かにかかわらず、「いかなる場合でもあり得ない日」ではないものとして採点する。

エ 「日」は、1日から28日、29日、30日又は31日までの日が循環していると考えて、回答した日と検査した日との差が少ないもので採点する。

この場合、回答した「月」と検査した「月」が同じ場合には当該月の日数を、回答した「月」と検査した「月」とが異なる場合には月末の日をまたぐ起点となる「日」の属する月の日数を基準として採点を行う（例えば、回答した「日」が「4月30日」で、検査した「日」が「5月1日」の場合、回答した「4月」は30日までであることから、「日」の差は1日となる。）。

(3) 具体例

ア 検査日が平成20年1月30日で、回答が平成20年1月1日の場合
「日」の誤りで2点加算し、合計2点となる。

イ 検査日が平成20年1月1日で、回答が平成20年12月1日の場合
「月」の誤りで5点加算し、合計5点となる。

ウ 検査日が平成20年1月4日で、回答が平成19年12月31日の場合
「年」の誤りで10点加算、「月」の誤りで5点加算、「日」の誤りで4点加算し、合計19点加算となる。

エ 検査日が平成20年3月2日で、回答が平成20年2月31日の場合
「いかなる場合でもありえない日」であることから、「月」の誤りで5点、「日」の誤りで15点加算し、合計20点加算となる。

オ 検査日が平成20年3月2日で、回答が平成20年4月31日の場合
「いかなる場合でもあり得ない日」であることから、「月」の誤りで5点、「日」の誤りで15点加算し、合計20点加算となる。

カ 検査日が平成20年3月2日（閏年）で、回答が平成20年2月29日（閏年）の場合

「月」の誤りで5点加算、「日」の誤りで2点加算し、合計7点加算となる。

キ 検査日が平成20年3月2日（閏年）で、回答が平成19年2月29日（閏年ではない年）の場合

「いかなる場合でもありえない日」ではないため、「年」の誤りで10点加算、「月」の誤りで5点加算、「日」の誤りで2点加算し、合計17点加算となる。

ク 検査日が平成 19 年 3 月 2 日（閏年ではない年）で、回答が平成 19 年 2 月 29 日（閏年ではない年）の場合

「いかなる場合でもありえない日」ではないため、「月」の誤りで 5 点、「日」の誤りで 2 点加算し、合計 7 点加算となる。

ケ 検査日が平成 20 年 2 月 18 日（閏年）で、回答が平成 20 年 5 月 1 日（閏年）の場合

「月」の誤りで 15 点、「日」の誤りで 12 点加算し、合計 27 点となる。

コ 検査日が平成 19 年 2 月 18 日（閏年ではない年）で、回答が平成 19 年 5 月 1 日（閏年ではない年）の場合

「月」の誤りで 15 点、「日」の誤りで 11 点加算し、合計 26 点となる。

2 手がかり再生

正答 1 つにつき 1 点を加算（最大 16 点）。

(1) 採点方法

自由再生時の正答数及び手がかり再生時の正答数を記録し、自由再生又は手がかり再生のいずれかで正しい答を記載した項目数を点とする。

このため、合計の点数は、自由再生時の正答数と手がかり再生時の正答数の単純な合計とならないことに注意すること。

なお、手がかり再生時において、一つのヒントに二つ以上の回答をさせないこと。（例：「果物」に対して「メロン、りんご」等の回答は誤答とする。）

(2) 具体例

(例 1)

自由再生時			手がかり再生時		
1	耳	○	1	体の一部・・・足	×
2	トラ	×	2	動物・・・ライオン	○
3	机	×	3	果物・・・メロン	×
4	サル	×	4	家具・・・ベッド	○

採点結果 自由再生時・・・1 点
手がかり再生時・・・2 点
合計・・・・・・・・・・3 点

(例 2)

自由再生時			手がかり再生時		
1	耳	○	1	体の一部・・・耳	○

2	トラ	×	2	動物・・・ライオン	○
3	机	×	3	果物・・・メロン	×
4	サル	×	4	家具・・・ベッド	○

採点結果 自由再生時・・・1点
 手がかり再生時・3点
 合計・・・・・・・・3点

※ 自由再生時と手がかり再生時で「耳」は共通して正答しているため、項目数は合計3点となる。

(3) 採点に当たっては、受検者に対して示した絵を、受検者が覚えているかどうかを検査するものであることから、次の場合にも正答の取扱いをし、受検者に不利とならない採点を行うこと。

ア 検査員が説明した言葉を言い換えた場合

(例)

- 「ライオン」について、「獅子」、「百獣の王」等
- 「ジャガイモ」について、「馬鈴薯」等
- 「モノサシ」について、「サシ」、「定規」、「線引き」等
- 「オートバイ」について、「バイク」、「自動二輪車」、「単車」、「モータバイク」等
- 「にわとり」について、「チャボ」等
- 「バラ」について、「ローズ」等
- 「ベッド」について、「寝台」、「寝床」等

イ 検査員が示した絵と類似しているものを回答した場合

(例)

- 「ペンチ」について、「ニッパー」等

ウ 検査員が示した絵について別のものに見える場合

(例)

- 「大砲」について、「カノン砲」、「榴弾(りゅうだん)砲」、「迫撃砲」等
- 「オルガン」について、「エレクトーン」、「ピアノ」、「キーボード」等
- 「ペンチ」について、「プライヤー」等

エ 回答した言葉に誤字又は脱字がある場合

(例)

- 「ジャガイモ」について、「ジガイモ」等

- 「スカート」について、「スーカト」等
- 「ブドウ」について、「ブウドウ」等
- 「オルガン」について、「オ ガン」等

(4) その他のパターンにおける正答例

【Bパターン】

- ・「戦車」…「タンク」等
- ・「目」…「まなこ」「目玉」等
- ・「ステレオ」…「蓄音機」等
- ・「トンボ」…「せいれい」「がげろう」「あきず」「とんぼう」「蜻蛉」「秋津」等
- ・「トマト」…「赤茄子（あかなす）」「さんごじゅなす」
- ・「ヤカン」…「薬缶」「湯沸し」「茶瓶」等
- ・「万年筆」…「万年ペン」「ペン」等
- ・「飛行機」…「ジェット機」等
- ・「コート」…「外套」「オーバー」等
- ・「ペンギン」…「人鳥類」等
- ・「ユリ」…「リリー」等
- ・「カナヅチ」…「トンカチ」「ハンマー」等
- ・「机」…「ツクエ」「デスク」等

【Cパターン】

- ・「機関銃」…「マシンガン」「鉄砲」「ライフル」等
- ・「琴」…「おこと」等
- ・「親指」…「拇指」「おおゆび」「指」等
- ・「電子レンジ」…「レンジ」「オーブン」等
- ・「カタツムリ」…「蝸牛」「でんでんむし」「ででむし」「まいまい」「まいまいつぶり」
- ・「トウモロコシ」…「玉蜀黍」「もろこし」「コーン」等
- ・「はさみ」…「鋏」「剪刀」等
- ・「トラック」…「貨物車」「貨物自動車」等
- ・「メロン」…「シロウリ」「マクワウリ」
- ・「ドレス」…「ワンピース」「洋服」等
- ・「クジャク」…「孔雀」等
- ・「チューリップ」…「うこんこう」「鬱金香」等
- ・「ドライバー」…「ねじ回し」「スクリュー」等

- ・「椅子」…「チェア」「いし」等

【Dパターン】

- ・「刀」…「剣」「つるぎ」
- ・「アコーディオン」…「手風琴(てふうきん)」等
- ・「足」…「脚」等
- ・「アリ」…「蟻」等
- ・「馬」…「ホース」「駒(こま)」「むま」等
- ・「ピーマン」…「西洋とうがらし」等
- ・「包丁」…「庖丁」等
- ・「筆」…「毛筆」「絵筆」
- ・「ヘリコプター」…「ヘリ」等
- ・「パイナップル」…「パイン」「鳳梨(ほうり)」「アナナス」等
- ・「ズボン」…「スラックス」「パンタロン」「パンツ」等
- ・「スズメ」…「雀」等
- ・「ヒマワリ」…「ひ回り」「向日葵」「日輪草(にちりんそう)」「日車(ひぐるま)」等
- ・「ノコギリ」…「鋸」「のこ」「手のこぎり」等
- ・「ソファ」…「長椅子」「椅子」等

3 時計描画

採点基準を満たす場合、(1)から(7) 1つにつき1点を加算（最大7点）。

以下に示す採点基準のうち(5)及び(6)については、時計描画課題のうち、「11時10分」の場合であり、他の時計描画課題（1時45分、8時20分又は2時45分）についても、同様の方法で採点すること。

また、採点基準のうち採点基準(7)以外は、他の基準と関係なく採点すること（採点基準(7)については、採点基準(5)及び採点基準(6)が正解している場合（短針と長針が明示されている場合）にのみ加点の判断を行うこと）。

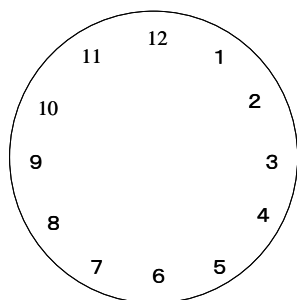
(1) 「1から12までの数字のみが書かれている」

ア 数字については、アラビア数字、ローマ数字、漢数字のいずれでもよい。（①、③参照）

イ 数字の並びや位置については、採点の対象外。（②、④、⑤参照）

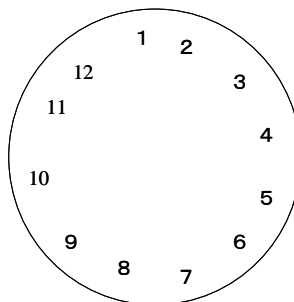
ウ 1から12までの数字のどれかが抜けている場合は、不正解。（⑥参照）

エ 1から12までの数字以外に数字がある場合は、不正解。（⑦参照）



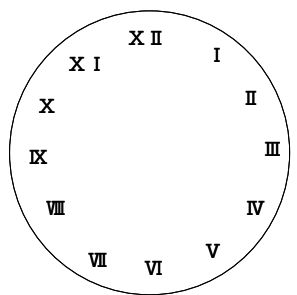
① 可

1 から 12 の数字が記載されている。



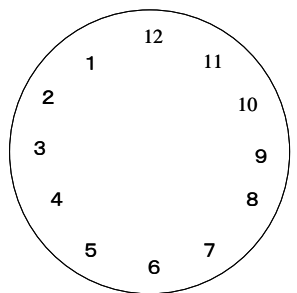
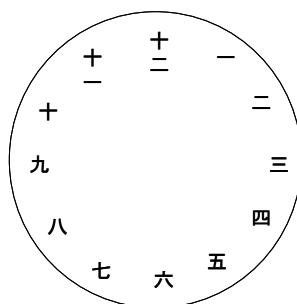
② 可

数字の位置は不適切であるが 1 から 12 の数字が記載されている。



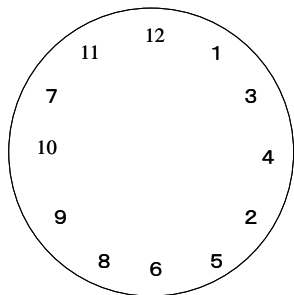
③ 可

ローマ数字や漢数字で記載されていてもよい。



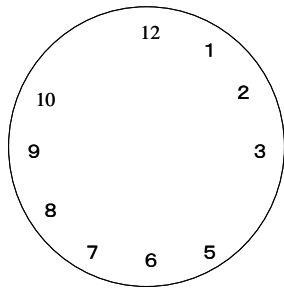
④ 可

数字の順番は逆であるが、1 から 12 の数字が記載されている。

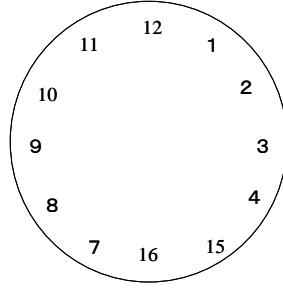


⑤ 可

数字の並び方は不適切であるが、1 から 12 の数字が記載されている。



⑥ 不可
4と11の数字が記載されていない。



⑦ 不可
1から12以外の数字（「15, 16」）が含まれている。

(2) 「数字の順序が正しい」

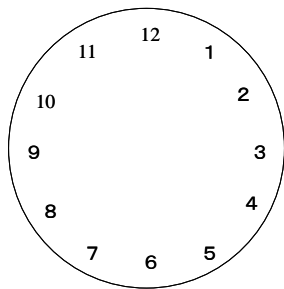
ア 数字の位置については、採点の対象外。(②参照)

イ 数字は常に増えていかなければならない。(⑤、⑥参照)

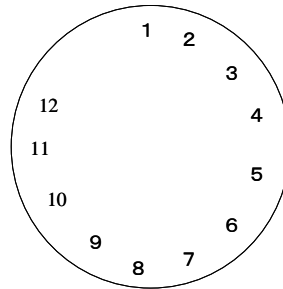
ウ 数字は1から12まで書かれていなくても、順序が正しければよい。

(③、④参照)

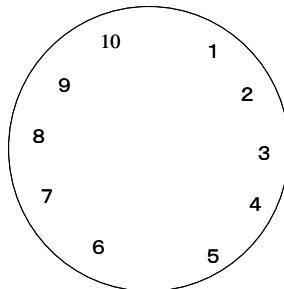
エ 数字の順序は時計回りで判断する。(⑥参照)



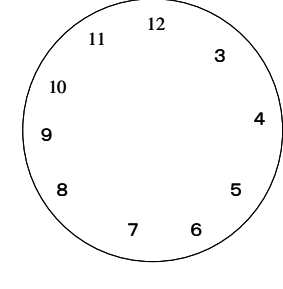
① 可



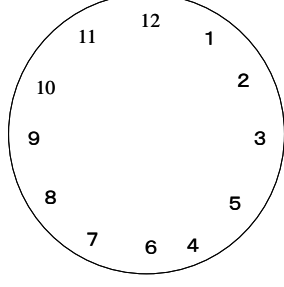
② 可
数字の位置については、採点の対象外。



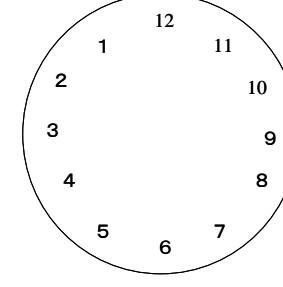
③ 可
数字は12まで書かれていなくてもよい。



④ 可
数字は1から始まらなくてもよい。



⑤ 不可
「3」→「5」→「4」となっており、数字が常に増えていない。



⑥ 不可
数字が逆順であり、常に減っているとみなす。

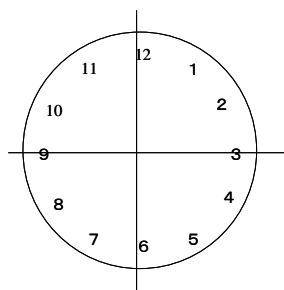
(3) 「数字は正しい位置になくてもはならない」

ア 4分割した十字線上のそれぞれに数字がある(①参照)又は4分割

した部分にそれぞれに3つの数字がある(②参照)。

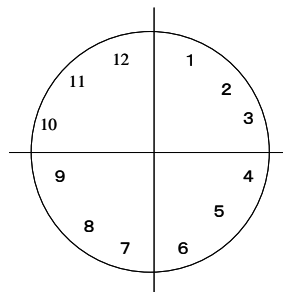
イ 4分割のそれぞれの数字が適切である。

右上であれば、12、1、2、3のうち3つが記載されていることが必要(12、1、2か1、2、3)(③参照)。



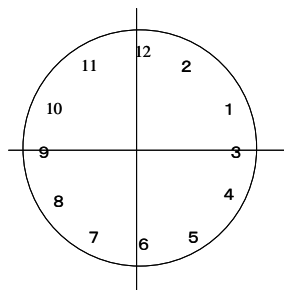
① 可

4分割した十字線上にある数字を含めて、それぞれの部分に適当な数字が配置されている。



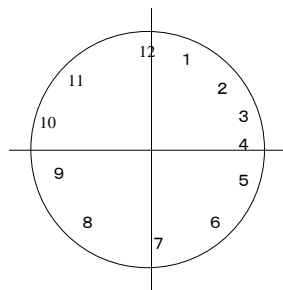
② 可

4分割した十字線上には数字はないが、4分割部分に記入された数字は適切。



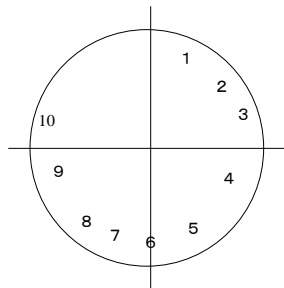
③ 可

数字の順番は違うが(12 → 2 → 1)、4分割された部分に記入された数字に誤りはない。



④ 不可

右上部分に4つの数字があり、左下部分に二つしか数字がない。



⑤ 不可

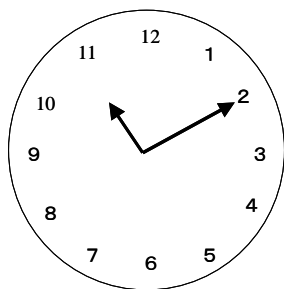
4分割された部分に必要な数字が入っていない。

(4) 「2つの針がある」

ア 針になっていなくてはならない。○で囲まれた数字では不正解。(⑤参照)

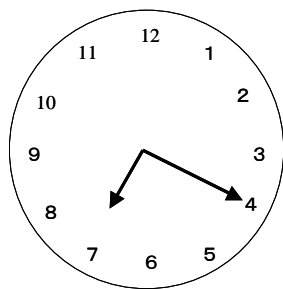
イ 時計盤の数字の位置は採点対象外(③参照)

ウ 針の指している時間は、採点対象外(②、③参照)



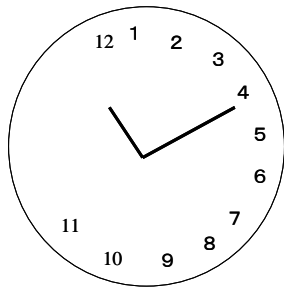
① 可

針が2つある。



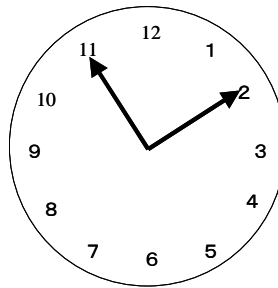
② 可

針が2つある。指している時間は問わない。



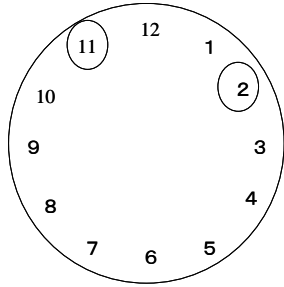
③ 可

針が2つある。
時計盤の数字の位置は採点対象外。



④ 可
(針の長さが同じ)

針が2つある。
針の長さは採点対象外(採点基準(7)で採点)。



⑤ 不可

時間を示す○はあるが、針がない。

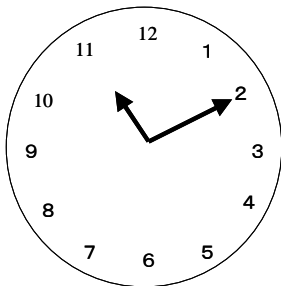
(5) 「時の数字『11』が指し示されている」

採点基準(5)については、「11時10分」を例に取り上げていることから、1時45分、8時20分及び2時45分についても、時間の数字をそれぞれ読み替えて対応すること。

ア 必ずしも短針で示されていなくてもよい。また、ダッシュや○で囲まれていてもよい。

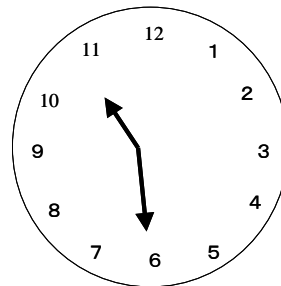
イ どの数字よりも11という数字に近くなければならない。

(ただし11と12の間に描かれていれば可)



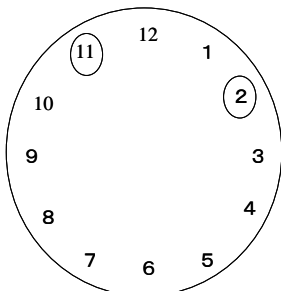
① 可

短針が11を指している。



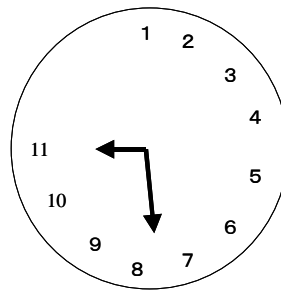
② 可

長針が誤っているが短針は11を指している。



③ 可

どちらが短針か不明であるが、時間の数字11を認識している。



④ 可

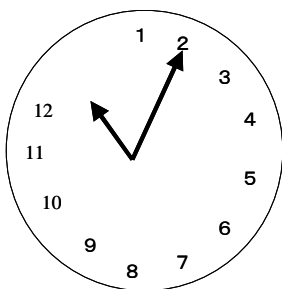
短針が11を指している。文字盤に12がないが、採点対象外。

(6) 「分の数字『2』が指し示されている」

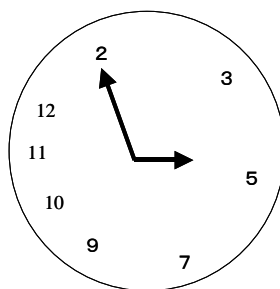
採点基準(6)については、「11時10分」を例に取り上げていることから、1時45分、8時20分及び2時45分についても、時間の数字をそれぞれ読み替えて対応すること。

ア 必ずしも長針で示されていなくてもよい。また、ダッシュや○で数字が示されていてもよい。

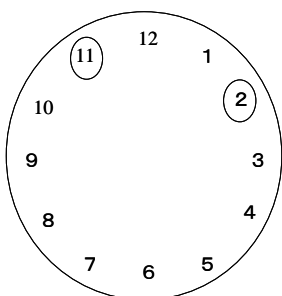
イ どの数字よりも2という数字に近くなければならない。



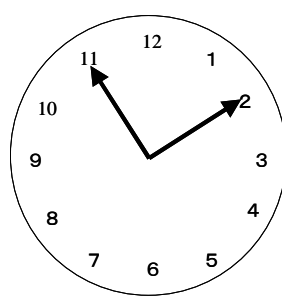
① 可
長針が2を指している。短針の位置は採点対象外。



② 可
長針が2を指している。文字盤に欠けている数字があるが、採点対象外。



③ 可
どちらが長針か不明であるが、分の数字2を示している。

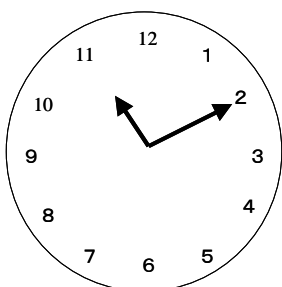


④ 可
どちらが長針か不明であるが、分の数字2を示している。

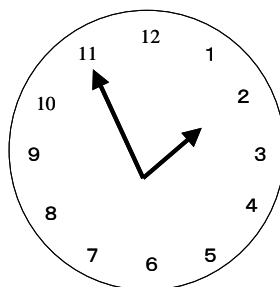
(7) 「長針と短針が正しい長さの割合になっていなければならない」

ア 採点基準(7)については、採点基準(5)及び採点基準(6)が正解している場合（短針と長針が明示されている場合）にのみ加点の判断を行うこと。

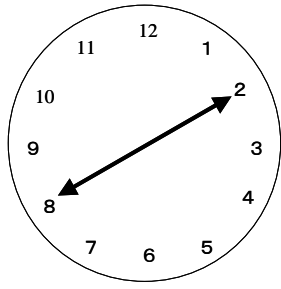
イ 長針が短針よりも長くなっていなければならない。



① 可
採点基準(5)及び採点基準(6)を満たし、長針・短針が正しい割合になっている。

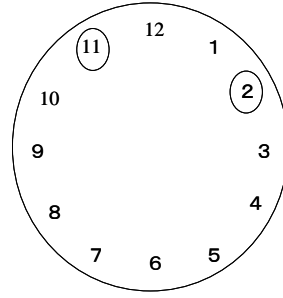


② 不可
長針・短針が正しい割合になっていない。



③ 不可

長針・短針が一直線で判別できない。



④ 不可

時計の針がない。

こうしゅう よび けんさ
講習予備検査

にんちきのうけんさ
(認知機能検査)

けんさようし
検査用紙

なまえ 名前	
せいねんがっぴ 生年月日	めいじ 明治 たいしやう ねん がっ ち 大正 年 月 日 しやうわ 昭和
せいべつ 性別	1 だん せい 男 性 2 じょ せい 女 性
ふだんの くるまの てんじやうきやう 普段の 車の運 転状況	1 しゅう かいいじやう うんてん 週に1回以上運転 2 つき かいていどうんてん 月に2回程度運転 3 つき かいていどうんてん 月に1回程度運転 4 2, 3 かげつ かいていどうんてん 2, 3 か月に1回程度運転 5 ほとんど うんてん ほとんど運転しない

けん さ よう し 検 査 用 紙 1

つぎのページに5つの質問があります。左側に質問が書いてあるので、それぞれに対する答を右側の回答欄に記入してください。答が分からない場合には、思ったとおりに記入してください。

なお、「何年」についての質問がありますが、これは西暦で記入しても、和暦（元号を用いた言い方）で記入しても構いません。

い か しつもん こた
以下の質問にお答えください。

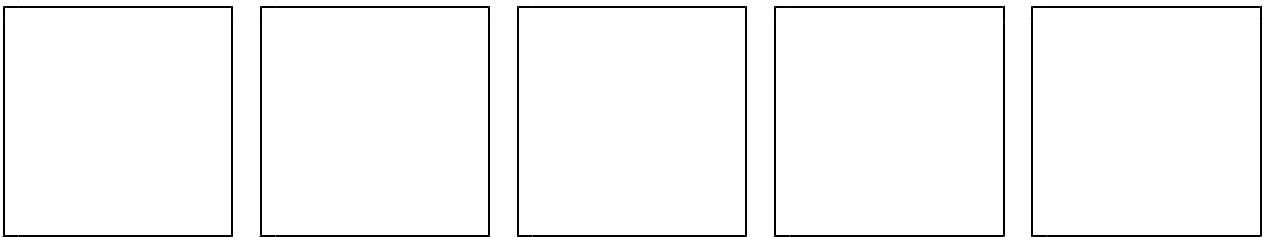
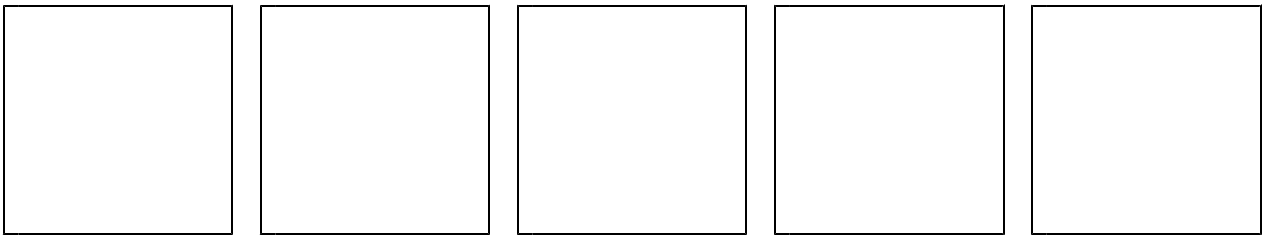
しつもん 質 問	かいとう 回 答
ことし なんねん 今年は何年ですか？	ねん 年
こんげつ なんがつ 今月は何月ですか？	がつ 月
きょう なんにち 今日は何日ですか？	にち 日
きょう なんようび 今日は何曜日ですか？	ようび 曜日
いま なんじなんぷん 今は何時何分ですか？	じ ふん 時 分

けん さ よう し
検 査 用 紙 2

これからひらがなを^{ぎやく}逆^かから書いてもらいます。
^{たと}例えば、「あ、い、う、え、お」を^{ぎやく}逆^かから書くよ
うに^{しじ}指示されたときは、

お え う い あ

というように^{きにゆう}記入してください。



検 査 用 紙 3

少し前に、何枚かのイラストをお見せしました。

そこには4つずつ絵が描いてありました。

何が描かれていたかを思い出せるだけ全部記入

してください。

回答の順番は問いません。思い出した順番で

記入してください。

なお、回答は、「漢字」でも「カタカナ」でも
「ひらがな」でも構いません。

1 .

2 .

3 .

4 .

5 .

6 .

7 .

8 .

9 .

10.

11.

12.

13.

14.

15.

16.

けん さ よう し
検 査 用 紙 4

こんど ひだり か
今度は、左にヒントが書いてあります。

て なに か
それを手がかりに、それぞれ何が描かれていた
かを思い出せるだけ全部記入してください。

かいとう たい ひと きにゆう
回答はそれぞれのヒントに対して一つだけ記入
してください。ふた いじょう きにゆう
二つ以上は記入しないでください。

かいとう かんじ
なお、回答は、「漢字」でも「カタカナ」でも
「ひらがな」でも構いません。

1. ^{たたか}戦 ^{ぶき}いの武器

2. ^{がっき}楽器

3. ^{からだ}体 ^{いちぶ}の一部

4. ^{でんきせいひん}電気製品

5. ^{こんちゅう}昆虫

6. ^{どうぶつ}動物

7. ^{やさい}野菜

8. ^{だいどころようひん}台所用品

9. ^{ぶんぼうぐ}文房具

10. ^の乗り ^{もの}物

11. ^{くだもの}果物

12. ^{いるい}衣類

13. ^{とり}鳥

14. ^{はな}花

15. ^{だいくどうぐ}大工道具

16. ^{かぐ}家具

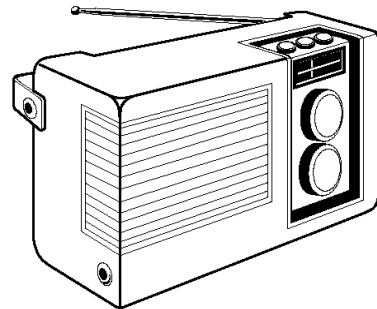
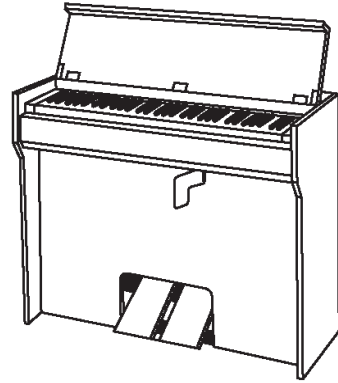
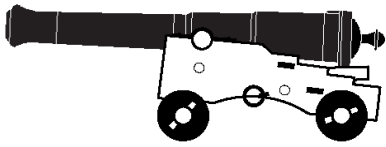
けん さ よう し
検 査 用 紙 5

つぎ とけい か
次に時計を描きます。まず時計の文字盤を描い
てください。おお えん か
大きな円を描いて、それに全部の数字
をか こ
を描き込んでください。

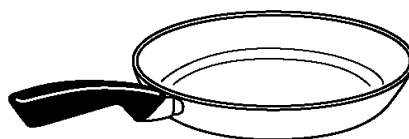
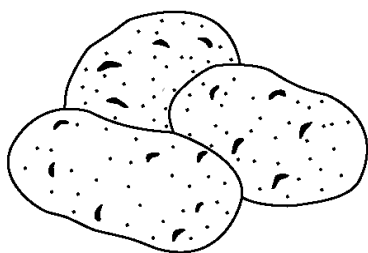
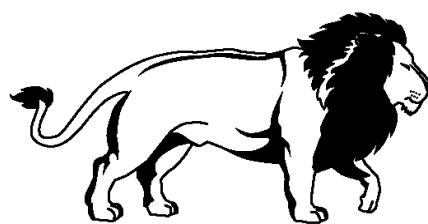
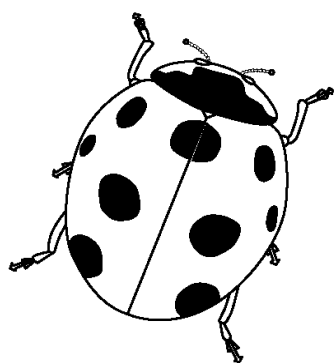
あと じかん してい
後で時間を指定しますので、その時間を示すよ
うに、とけい ほり か こ
に、時計の針を描き込んでください。

(時計描画)

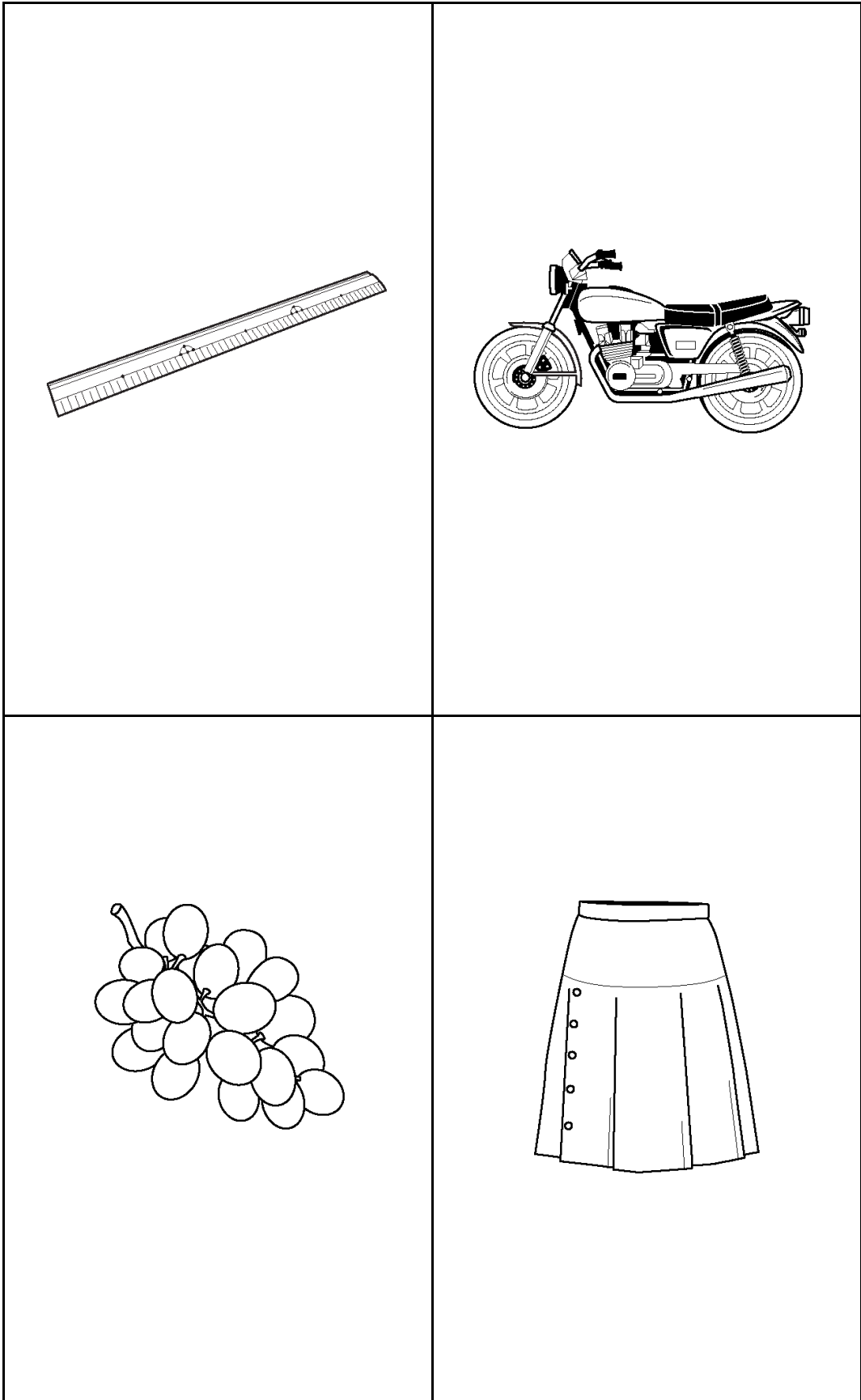
パターンA



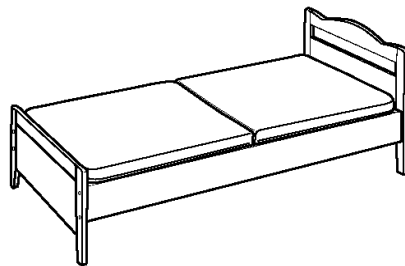
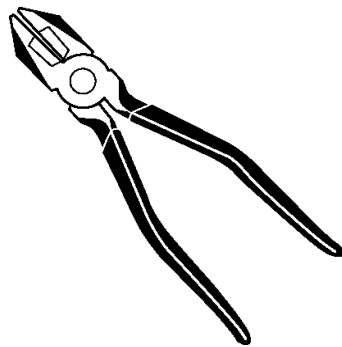
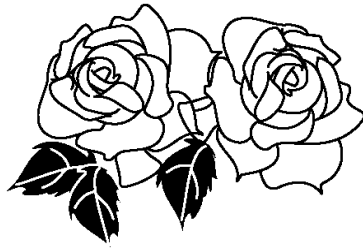
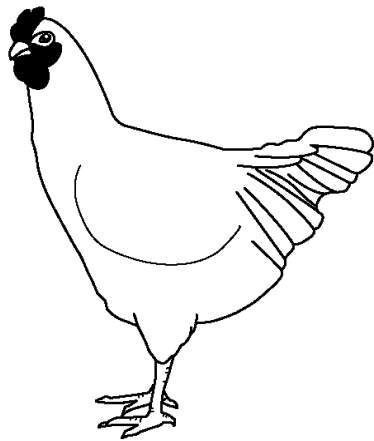
パターンA



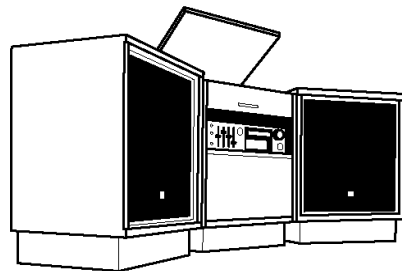
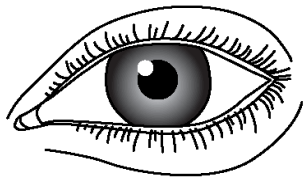
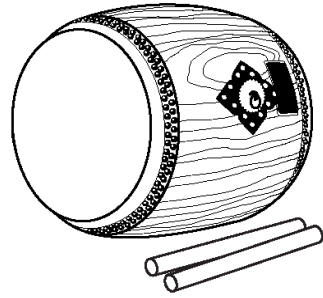
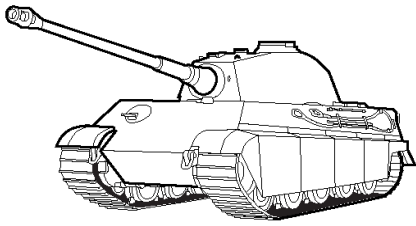
パターンA



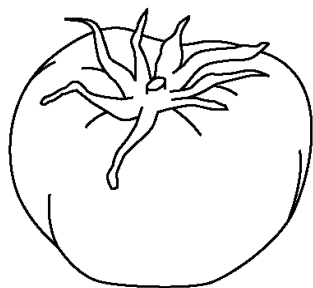
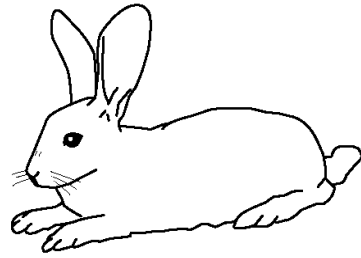
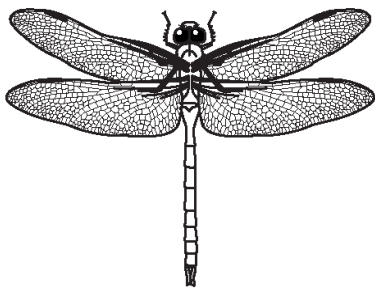
パターンA



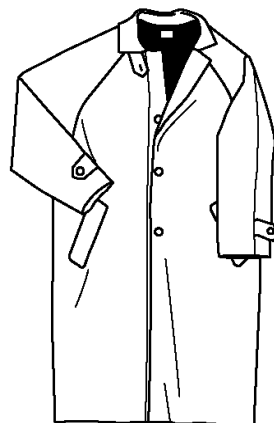
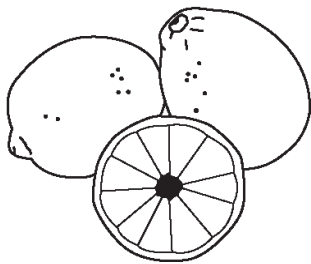
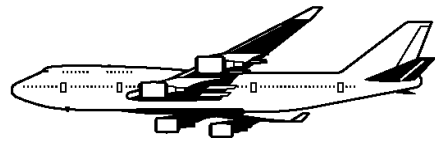
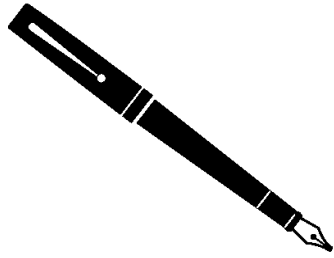
パターンB



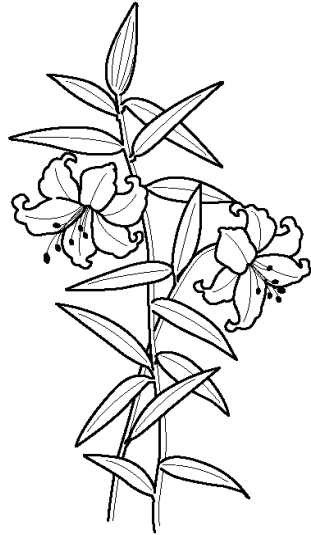
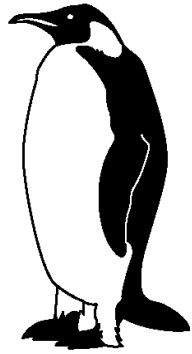
パターンB



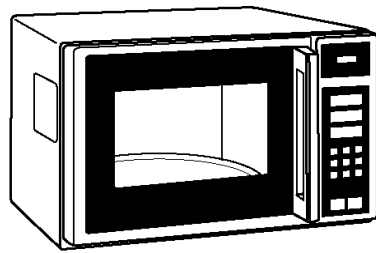
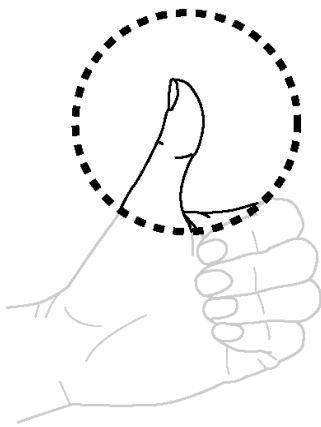
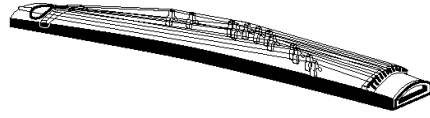
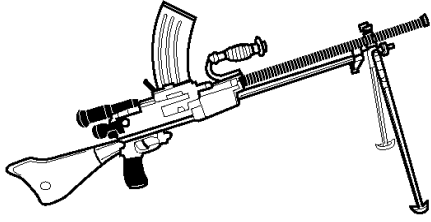
パターンB



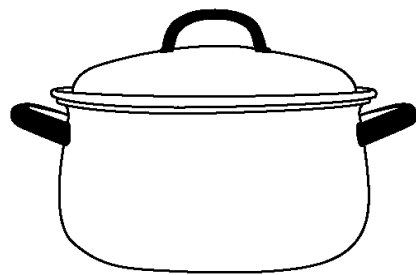
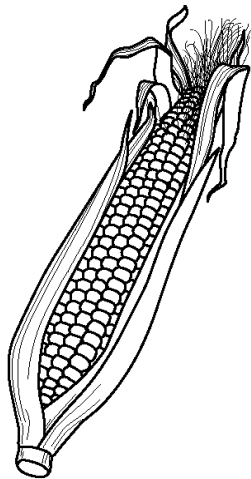
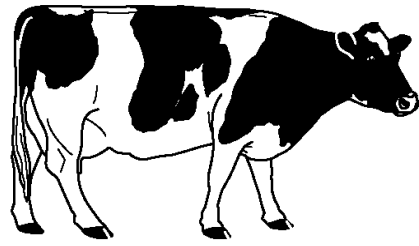
パターンB



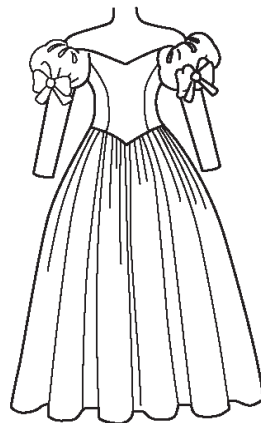
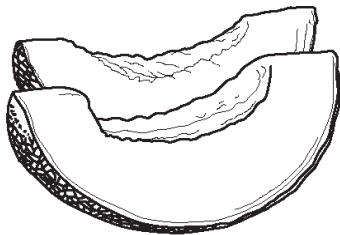
パターンC



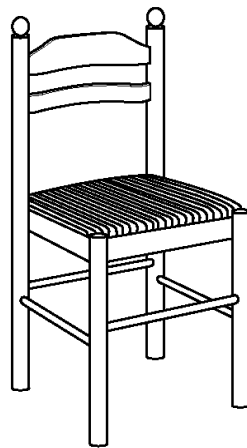
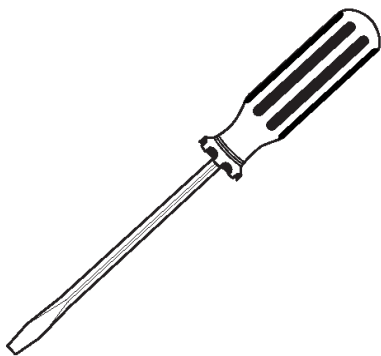
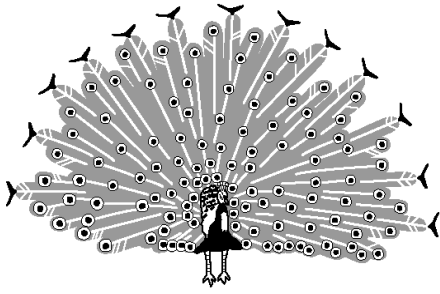
パターンC



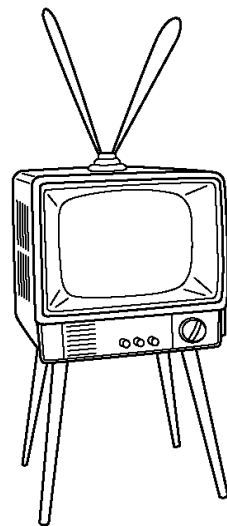
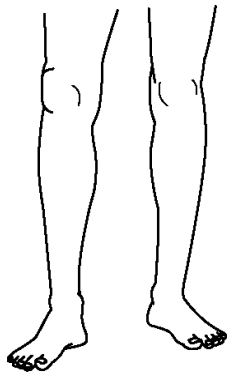
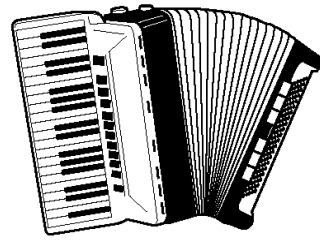
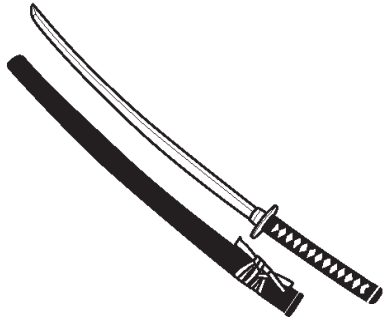
パターンC



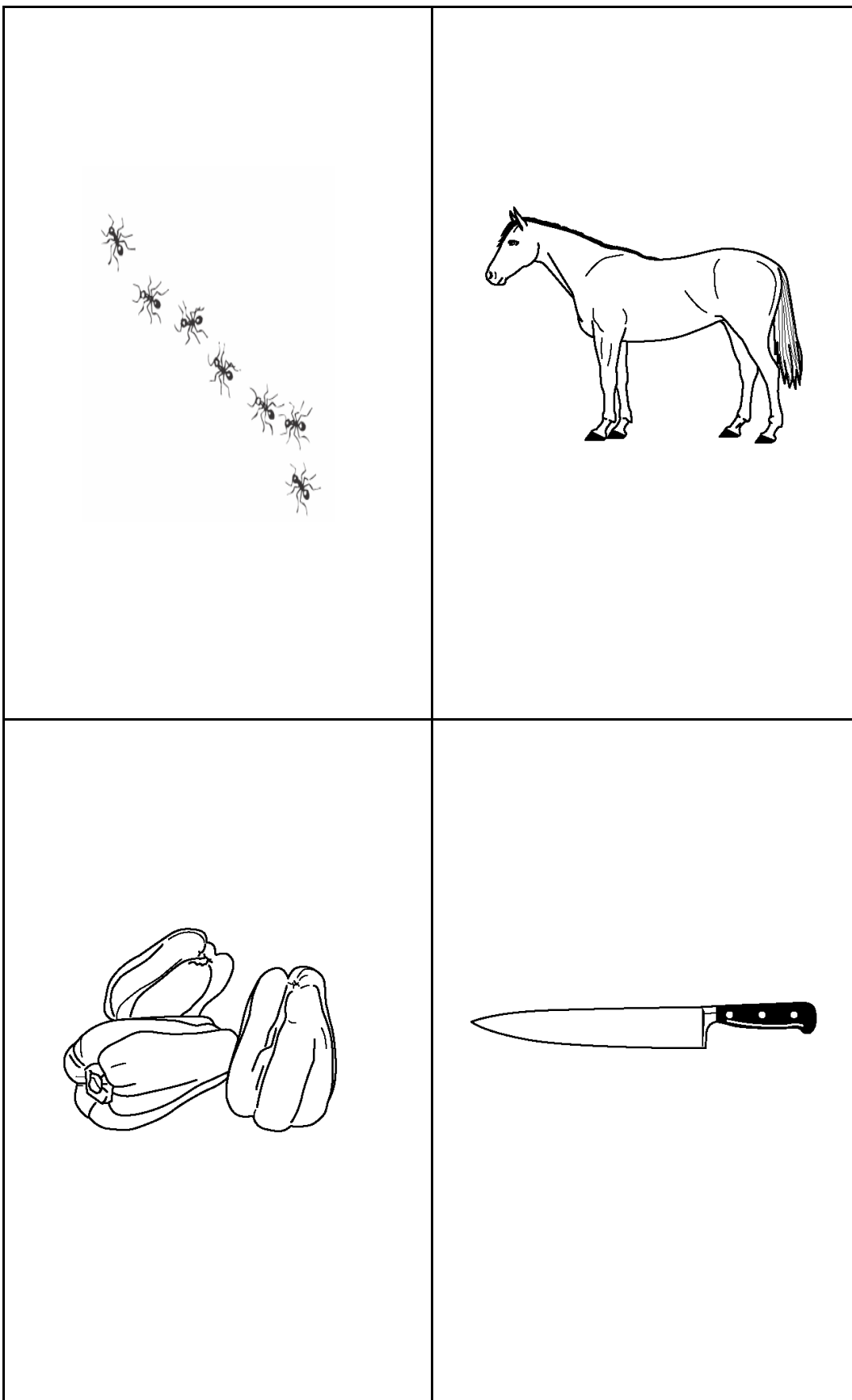
パターンC



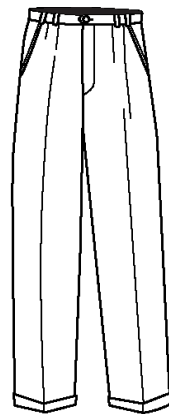
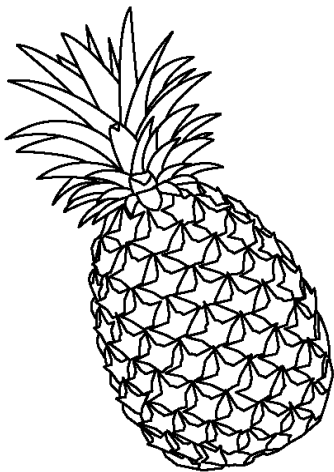
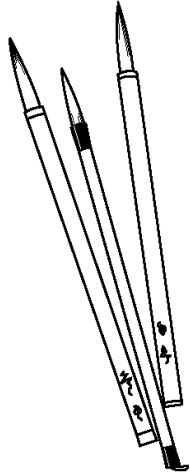
パターンD



パターンD



パターンD



パターンD

